

岡山県で国内22例目の 高病原性鳥インフルエンザ(疑似患畜)が発生！

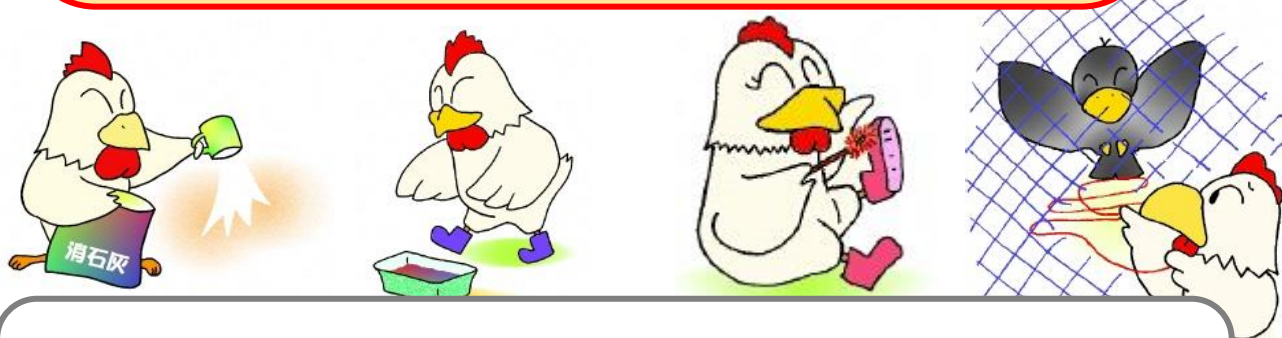
岡山県の育雛農場で、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が発生しました。

22例目	
発生農場 の概要	農場所在地 岡山県美作市
	飼養羽数 鶏(育成) 約52万9千羽
経緯	疫学関連農場(育雛場) 鶏(育成) 約11万3千羽
	12月10日 死亡鶏が増加したため、立入検査を行い、簡易検査陽性 12月11日 遺伝子検査を実施し、H5亜型の高病原性鳥インフルエンザの 疑似患畜と確認

※岡山県では今季初の発生となります。

★飼養衛生管理基準の遵守を徹底し、農場へのウイルス侵入を 防ぎましょう！！

- 1 衛生管理区域に立入る者の手指消毒
- 2 衛生管理区域専用の衣服及び靴の設置並びに使用
- 3 衛生管理区域に立ち入る車両の消毒等
- 4 家きん舎に立ち入る者の手指消毒等
- 5 家きん舎ごとの専用の靴の設置及び使用
- 6 野生動物の侵入防止のためのネット等の設置、点検及び修繕
- 7 ねずみ及び害虫の駆除



飼養家きんに異常を認めたら、すぐに家畜保健衛生所に連絡してください！

最上家畜保健衛生所 TEL: 0233-**29-1357**

(夜間・休日も対応)